

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	DK151／情報社会論 (Information Society)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	AI 社会論に向けて		
担当者名 (Instructor)	和田 伸一郎(WADA SHIN'ICHIRO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	SOX2310	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

#### 授業の目標 (Course Objectives)

概ね 21 世紀以降、本格化したデジタル・メディア時代において、現在進行形である技術革新がどこに向いつつあり、既存の社会をどのように変容させているのかについて、様々な観点から問題化し、理解することを目標とする。

In general, since the 21st century, the digital media era has come. What is the goal of innovation driven by major Tech companies, and how are they transforming our society? In this lecture, we aim to study and understand these from various viewpoints.

#### 授業の内容 (Course Contents)

新デジタル時代における、様々な新分野が孕む諸問題がどこにあるのかについて複眼的に見ていく。

New innovations are occurring one after another in the society of the new digital era. In this course, I will discuss concrete cases and think about their theoretical meaning.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. イントロダクション
2. Silicon Valley のテック企業と既存産業との対立
3. インターネットの誕生と新自由主義／冷戦終結
4. 国家・市場・生産・情報社会
5. テック企業躍進の背景：産業資本主義からポスト産業資本主義へ
6. ビッグデータとポストフォーディズム
7. Silicon Valley のテック企業と EU 諸国との対立
8. ビッグソサエティとシェアリング・エコノミー
9. 「ソフトウェア(アプリ)が世界を食い尽くす」
10. テック企業による独占に抗する「ハッカー」倫理
11. ポスト・スノーデン時代における個人情報、セキュリティについて
12. 人工知能(AI)と新しい雇用
13. 社会の再設計(Re-Design)としての人工知能(AI)の社会実装
14. 総括

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示する。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(50%)/リアクションペーパー5 回分(50%)

#### テキスト (Textbooks)

特になし

#### 参考文献 (Readings)

1. 和田伸一郎、2013、『国家とインターネット』、講談社選書メチエ (ISBN:978-4062585507)
  2. 和田伸一郎、2016、『岩波講座現代(第9巻)デジタル情報社会の未来 9巻』(所収、「『新デジタル時代』と新しい資本主義」)、岩波書店 (ISBN:978-4-00-011389-2)
- その他、適宜授業内で指示する。

#### その他(HP等) (Others(e.g.HP))

